



空き家問題

空き家について思うことは？



鈴木 和朋さん  
(上浅見川)

適正な管理が行われていない空き家は、防災・衛生・景観等の面で生活環境に悪影響を及ぼす恐れがあることから、町では対策に向けた条例制定や体制構築が進められています。  
年々増加傾向にある空き家について、思うことをお聞きしました。

私の近所でも空き家があります。身内の方が時折見に来ていますし、近所の仲が良いので、車や人が来ると、誰が来ていたのかを話したり、物音がする窓から見たりしている。不審者などの監視はできています。  
少し離れた空き家は竹が伸びて屋根を突き出している状態で、火災や不審者など心配な面もあり、どうしたら良いかと思うことがあります。



根本 耕一さん  
(上浅見川)

空き家問題は金銭問題と考えています。  
家屋の取り壊しには数百万円の費用がかかり、その後宅地の特例措置が解除され、納税額が3倍になるとのこと。

結果として、その場所に建て替える以外は、放置されることが多いのではないかと思います。  
産業廃棄物処理費用の一部負担などが必要ではないかと思えます。

編集後記

立春の候、皆さまのご健勝をお祈り致します。

令和7年12月18日及び19日の2日間、第4回定例会が開催されました。

小松和真氏が昨年11月の町長選挙で初当選、本定例会に登壇し力強い所信表明をされました。

傍聴者も多く町民の関心が高まりました。

各議員からの一般質問は、選挙公約の実現方法を問う質疑が主でした。

町長は元広野町役場職員の経験を生かし、着実に進めると答弁されました。

編集にあたり委員

他議員の協力を得て行いました。

今年も皆さまへ誇れる議会だよりを届けられるよう精進してまいります。  
(高木光雄)



先駆けて咲くロウバイ

発行・編集責任者

議長 渡邊正俊

広報委員会

委員長 西内玄太

副委員長 西本久雄

委員 遠藤 浩

委員 北郷伯弘

委員 高木光雄

次の定例会は3月です

